

第60回京都コンテストコンテストレビュー

2016年2月7日（土）20：00～2月8日（日）16：00

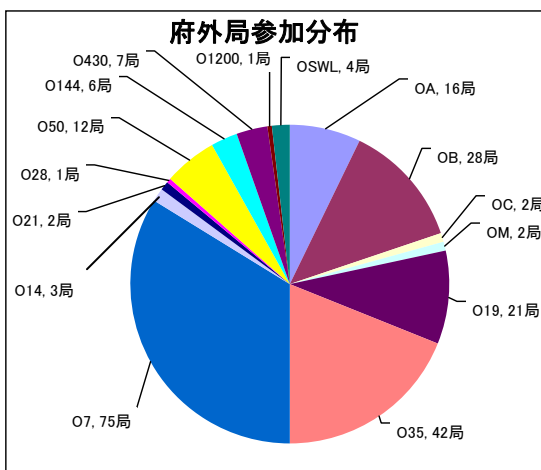
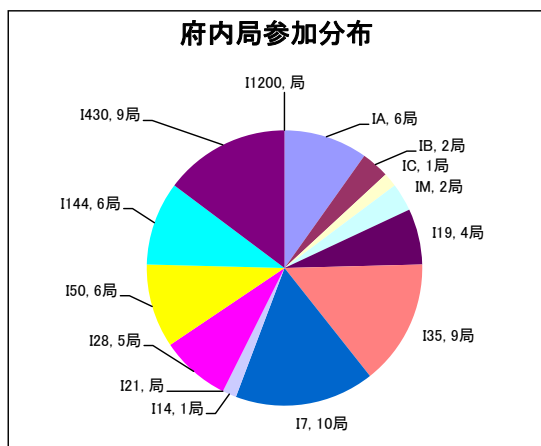
京都コンテストは1.9MHzから5600MHzと幅広く各バンドで運用時間が区切られているため、どのような時間帯でどのバンドに参加するかが入賞の鍵になります。このコンテストレビューでは、参加された各局のサマリーやログ情報を基に参加者の動向や統計的な資料を示し、また入賞の方々についてはより詳しい分析を行いました。また入賞の各局からは、コンテスト参加時のノウハウ等をコンテスト参戦記として寄稿して頂きました。

今回も、第50回（2006年）から第60回（2015年）までの各部門第1位の成績の推移を掲載しました。

1. ログ提出局数の分布について

第60回京都コンテストでは有効な府内局のログ提出（チェックログ含む）は61局（昨年比+3局）でした。今年もここ数年同様、府内局SWL部門、2400MHz、5600MHzはエントリー局がありませんでした。21MHz部門も参加がありませんでした。今年は府内局についてはシングルオペマルチバンドC、14/21/1200MHz また府外局は28/1200MHzについて比較の入賞がしやすかったと思います。

参加部門	参加部門コード	参加局数
府内局マルチA部門	IA	6
府内局マルチB部門	IB	2
府内局マルチC部門	IC	1
府内局マルチマルチ部門	IM	2
府内局1.9MHz部門	I19	4
府内局3.5MHz部門	I35	9
府内局7MHz部門	I7	10
府内局14MHz部門	I14	1
府内局21MHz部門	I21	0
府内局28MHz部門	I28	5
府内局50MHz部門	I50	6
府内局144MHz部門	I144	6
府内局430MHz部門	I430	9
府内局1200MHz部門	I1200	0
府外局マルチA部門	OA	16
府外局マルチB部門	OB	28
府外局マルチC部門	OC	2
府外局マルチマルチ部門	OM	2
府外局1.9MHz部門	O19	21
府外局3.5MHz部門	O35	42
府外局7MHz部門	O7	75
府外局14MHz部門	O14	3
府外局21MHz部門	O21	2
府外局28MHz部門	O28	1
府外局50MHz部門	O50	12
府外局144MHz部門	O144	6
府外局430MHz部門	O430	7
府外局1200MHz部門	O1200	1
府外局SWL部門	OSWL	4



2. コンテストログ提出局推移

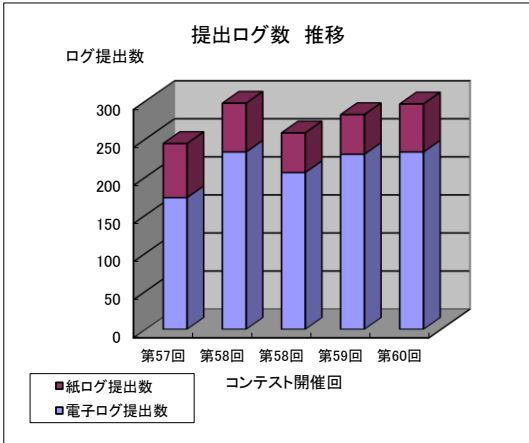
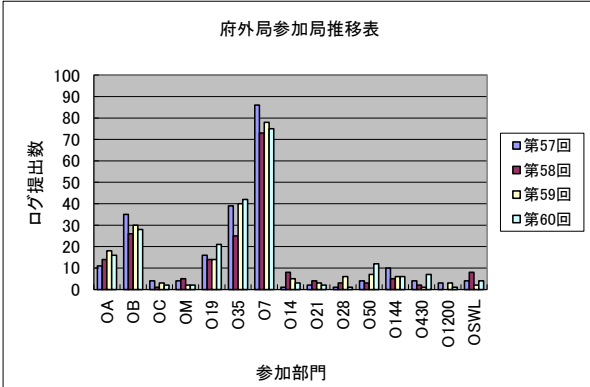
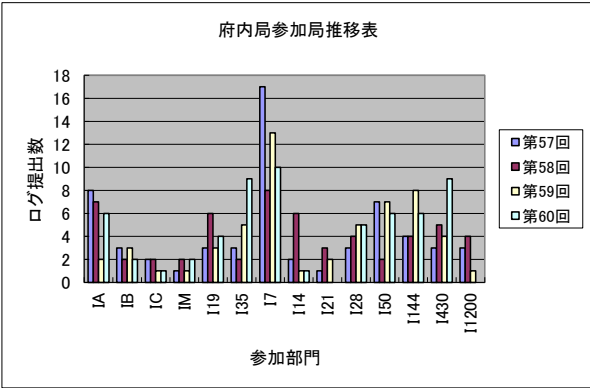
昨年はここ数年の中でも最も参加局が多かった第 57 回の 297 ログに 1 局及ばず、今年はログの提出数 296 ログとなりました。また、チェックログを除くと、府内局は 61 局で昨年と比較して 5 ログ増加し、府外局は 222 局で 4 局増加しました。提出局は第 58 回から増加傾向となっています。また、今年は第 60 回の特別ルールで、府内局が特定局(チェックリスト扱い)としてエントリーしたため実際の府内局は 70 局となります。

今年の特徴として、昨年と比較すると提出局が増加した府内局の部門はシングルオペマルチ A、3.5、430MHz の部門でした。また減少した部門は 6 部門で、参加局がなかった、もしくは 3 局以上減少したのは 7、21、1200MHz の 4 部門でした。府外については、1.9、3.5、50、430MHz、SWL は増加したものの、それ以外の部門は現状維持、もしくは減少しました。次年度も、このコンテストレビューを参考に、入賞できるよう頑張ってくださいと思います。

参加部門		部門コード	第57回	第58回	第59回	第60回
府内局	マルチA部門	IA	8	7	2	6
	マルチB部門	IB	3	2	3	2
	マルチC部門	IC	2	2	1	1
	マルチオペ部門	IM	1	2	1	2
	1.9MHz部門	I19	3	6	3	4
	3.5MHz部門	I35	3	2	5	9
	7MHz部門	I7	17	8	13	10
	14MHz部門	I14	2	6	1	1
	21MHz部門	I21	1	3	2	0
	28MHz部門	I28	3	4	5	5
	50MHz部門	I50	7	2	7	6
	144MHz部門	I144	4	4	8	6
	430MHz部門	I430	3	5	4	9
	1200MHz部門	I1200	3	4	1	0
小計		60	57	56	61	
参加部門		部門コード	第57回	第58回	第59回	第60回
府外局	マルチA部門	OA	11	14	18	16
	マルチB部門	OB	35	26	30	28
	マルチC部門	OC	4	1	3	2
	マルチオペ部門	OM	4	5	2	2
	1.9MHz部門	O19	16	14	14	21
	3.5MHz部門	O35	39	25	40	42
	7MHz部門	O7	86	73	78	75
	14MHz部門	O14	1	8	5	3
	21MHz部門	O21	2	4	3	2
	28MHz部門	O28	1	3	6	1
	50MHz部門	O50	4	3	7	12
	144MHz部門	O144	10	5	6	6
	430MHz部門	O430	4	2	1	7
	1200MHz部門	O1200	3	0	3	1
SWL部門	OSWL	4	8	2	4	
小計		224	191	218	222	
他	チェックログ他		13	10	8	13
合計			297	258	282	296

ログ提出方法の種別は以下の通りです。
これを見ると年々、紙ログから電子ログへの移行が進んでいるものの昨年から横ばい状態です。
JARLにおいても平成 26 年(2014 年)のコンテストから紙によるログ・サマリーの提出は手書きのみに限定されました。京都コンテストはしばらくの間、紙ログでの提出を受け付けます。

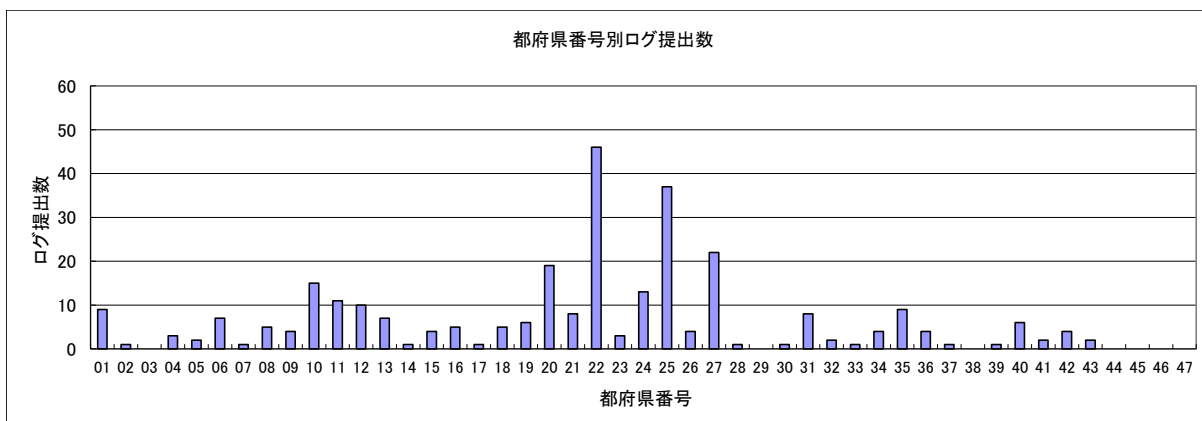
	第57回	第58回	第58回	第59回	第60回
電子ログ提出数	173	233	206	230	233
紙ログ提出数	71	64	52	52	63



3. 都道府県別ログ提出数の詳細

都道府県別ログ提出局数の詳細は以下のとおりです。

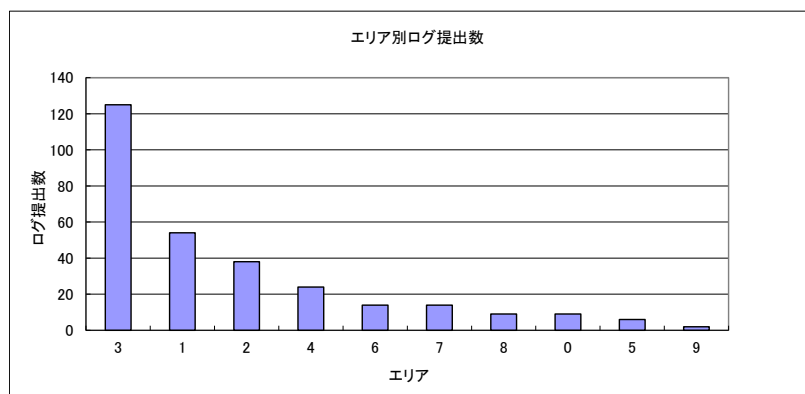
府内局を除くとV/UHFの局数も加算される関西近県がやはり多いようです。大阪、兵庫、奈良が多く、毎年滋賀県の提出が少ないようです。次の1エリアでは、東京、神奈川、埼玉の順で、また2エリアの愛知、7エリアは宮城県、4エリアは広島、岡山のログ提出が多いようです。各局有難うございます。



4. エリア別ログ提出数の詳細

エリア別ログ提出局数の詳細は以下のとおりです。

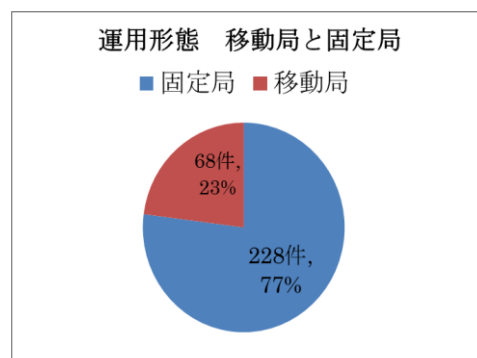
今回も傾向的には昨年と全く同じ状況でした。3エリアを除くと、1エリア、2エリアの次に4エリアが多く、昨年と提出数の順位の変更は上位はありません。6、7エリアの局も10局を越えました。しかし、8、0エリアはかろうじて10局に届かず9局となりました。なお昨年0となった、9エリアは2局となっています。次回もよろしくお願いいたします。



5. 運用形態について

運用形態は以下のとおりです。

今年は固定局が全体の77%、移動局が23%となっています。冬場のコンテストでは雪など、天候に左右されやすく、運用しやすい固定局が大半を占めています。その分、V/UHFなど高い山に移動すれば入賞できる可能性が高くなりますが、天候に留意し、遭難等事故のないように気をつけてください。



6. 入賞者のログ分析

また今年は記念すべき第 60 回でしたので、歴代の京都府支部長および一部の 8J, 8N 局、主催者である JARL 京都クラブメンバー数人を特定局としてポイントに 5 点とし、特別ルールで実施しました。

そのため、前年に比べ各入賞者は、高得点となっています。

<府内局>

(1) ログの合計得点詳細

参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ	合計
府内局シングルオペマルチバンドA部門	J13JWV		527	751	269	202,019
		(内訳)				
		バンド	局数	得点	マルチ	
		1.9	72	94	38	
		3.5	134	166	57	
		7	197	236	61	
		14	21	29	16	
		21	23	41	20	
		28	19	44	19	
		50	22	58	21	
		144	32	66	29	
		430	7	17	8	
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ	合計
府内局シングルオペマルチバンドB部門	JK3HFN/3		339	391	152	59,432
		(内訳)				
		バンド	局数	得点	マルチ	
		1.9	74	87	39	
		3.5	109	126	54	
		7	156	178	59	
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ	合計
府内局シングルオペマルチバンドC部門	JA9XAT/3		149	249	84	20,916
		(内訳)				
		バンド	局数	得点	マルチ	
		50	27	54	19	
		144	73	114	35	
		430	38	65	21	
		1,200	11	16	9	
参加部門	コールサイン	バンド	局数	得点	マルチ	合計
府内局マルチオペマルチバンド部門	JA3YOF	7	43	56	33	1,848
府内局シングルオペ1.9MHz部門	JH4PUL/3	1.9	59	80	35	2,800
府内局シングルオペ3.5MHz部門	JF3DOK	3.5	110	124	55	6,820
府内局シングルオペ7MHz部門	JP2XYT/3	7	175	211	60	12,660
府内局シングルオペ14MHz部門	JN3XEZ	14	6	24	9	216
府内局シングルオペ28MHz部門	JN3XEZ	28	9	30	11	330
府内局シングルオペ50MHz部門	JS3UAB/3	50	51	86	32	2,752
府内局シングルオペ144MHz部門	JN3RAZ/3	144	55	95	32	3,040
府内局シングルオペ430MHz部門	JP3LWI/3	430	34	59	20	2,950

(2) 第一マルチ詳細

今回府内局の各部門入賞者のログについて、地域マルチを分析したものです。どのバンドでどこのエリアと

QSOしているかが分かります。マルチマップは列が地域で、入賞者がバンドごとに獲得したマルチの地域を*で示しました。

周波数帯	地域マルチ CALL	地域マルチ																																																						
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46									
1.9	Ji3JWV	*																																																						
	JK3HFN/3																																																							
3.5	Ji3JWV	*																																																						
	JK3HFN/3																																																							
7	JF3DOK	*																																																						
	Ji3JWV	*																																																						
14	JK3HFN/3	*	*																																																					
	JA9XAT/3																																																							
21	JA3YOF	*																																																						
	JP2XYT/3																																																							
28	Ji3JWV	*																																																						
	JN3XEZ																																																							
50	Ji3JWV	*																																																						
	JA9XAT/3																																																							
144	JS3UAB/3																																																							
	Ji3JWV	*																																																						
430	JA9XAT/3																																																							
	JN3RAZ/3	*																																																						
1200	Ji3JWV	*																																																						
	JA9XAT/3																																																							
府内局計		14	1	0	4	8	21	0	16	14	10	4	0	6	4	18	10	7	24	12	2	10	15	2	21	0	0	10	14	2	0	10	14	0	0	1	1	2	6	0	0	2	2	0	0	0	1	3								

[illegible]

※ 府内入賞局の方がQSOできていない地域マルチ

60回	綾部市、宮津市、京田辺市、中京区、東山区、宗谷、留根、根室、後志、日高、胆振、檜山、小笠原
59回	綾部市、富津市、相模原市、東山区、宗谷、上川、オホーツク、根室、後志、釧路、日高、檜山、青森、宮崎
58回	福知山市、南丹市、宗谷、オホーツク、空知、根室、後志、釧路、留根、日高、胆振、檜山、秋田、福井
57回	綾部市、久世郡、船井郡、東山区、宗谷、オホーツク、空知、根室、後志、胆振、渡島、小笠原
56回	長岡京市、宗谷、上川、根室、胆振、檜山、徳島、小笠原
55回	城陽市、宗谷、網走、空知、山形、沖繩、小笠原
54回	与謝郡、根室、釧路、渡島
53回	舞鶴市、綾部市、宮津市、後志、山口、徳島
52回	舞鶴市、綾部市、船井郡、空知、根室、渡島、石川、小笠原
51回	宮津市、南丹市、小笠原

過去10年間(51回～60回) 入賞局の方がQSOできていない地域マルチ 日高

今年の府内局の入賞者が QSO できていないマルチは、次のとおりです。

京都府内は、綾部市、城陽市、京田辺市、中京区、東山区で 4 マルチ、8 エリアは、宗谷、留萌、根室、後志、日高、胆振、檜山、その他は沖縄、小笠原です。特に、ここ10年間は日高との QSO の記録がありません。京都府内は昨年 QRV がなかった宮津市 (JL3YGO、JH3MKP/3、JA3DEU)、相楽郡 (JL3JRY/3、JA3MIB/3、JP2XYT/3、8N3KT) については、QSO の記録があったものの城陽市、京田辺市、中京区、東山区については QSO の記録がありませんでした。そのうち東山区については 2 年間、QRV がありません。しかしながら、ご提出いただきました皆様の電子ログを確認したところ、城陽市は JF3UOZ、京田辺市は JA3TYF、中京区は JL3CRS の QRV の記録があり、短時間の QRV であったことがうかがえます。前年度、運用がなかったところへ移動は、各局にサービスを行いながらうまく入賞されているケースが多いようです。来年参加される皆さんは上記の QRV の可能性が少ない地域が聞こえてましたら、確実にマルチ獲得できるように頑張ってください。

<府外局>

(3) ログの合計得点詳細

参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ	合計
府外局シングルオペマルチバンドA部門	JE3VRJ		128	370	145	53,650
		(内訳)				
		バンド	局数	得点	マルチ	
		1.9	13	35	12	
		3.5	20	58	24	
		7	23	67	25	
		14	6	21	8	
		21	8	28	11	
		28	7	23	10	
		50	14	40	14	
		144	18	51	21	
		430	15	39	16	
		1,200	4	8	4	
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ	合計
府外局シングルオペマルチバンドA部門	JA3RSJ		121	265	138	36,570
		(内訳)				
		バンド	局数	得点	マルチ	
		1.9	11	19	11	
		3.5	18	42	21	
		7	23	51	23	
		14	5	17	8	
		21	6	18	9	
		28	9	25	12	
		50	11	23	12	
		144	18	38	21	
		430	15	27	16	
		1,200	5	5	5	
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ	合計
府外局シングルオペマルチバンドB部門	JG1CFO		57	121	60	7,260
		(内訳)				
		バンド	局数	得点	マルチ	
		1.9	13	25	12	
		3.5	20	44	24	
		7	24	52	24	
参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ	合計
府外局シングルオペマルチバンドB部門	JR2AWS		56	120	60	7,200
		(内訳)				
		バンド	局数	得点	マルチ	
		1.9	13	25	12	
		3.5	20	44	24	
		7	23	51	24	

参加部門	コールサイン		局数	得点	マルチ	合計
府外局シングルオペマルチバンドC部門	JA3IAS		29	49	32	1,568
		(内訳)				
		バンド	局数	得点	マルチ	
		50	8	12	7	
		144	6	10	8	
		430	11	23	13	
府外局マルチオペマルチバンド部門	JJ2YKZ	1,200	4	4	4	
			81	185	94	17,390
		(内訳)				
		バンド	局数	得点	マルチ	
		1.9	12	24	12	
		3.5	20	44	24	
府外局シングルオペ1.9MHz部門	JA4GWE	7	22	46	22	
		14	6	18	9	
		21	6	18	9	
		28	5	13	7	
		50	3	7	4	
		144	4	8	4	
府外局シングルオペ3.5MHz部門	JR1MEG/1	430	3	7	3	
府外局シングルオペ7MHz部門	JH4FUF	3.5	20	44	24	1,056
府外局シングルオペ7MHz部門	JH0NEC	3.5	20	44	24	1,056
府外局シングルオペ7MHz部門	JR1MEG/1	3.5	20	44	24	1,056
府外局シングルオペ7MHz部門	JG2MIZ	7	25	53	24	1,272
府外局シングルオペ7MHz部門	JH4SZY	7	26	53	24	1,272
府外局シングルオペ7MHz部門	JP1LJH/1	7	24	52	24	1,248
府外局シングルオペ14MHz部門	JK8PBO	14	9	21	10	210
府外局シングルオペ21MHz部門	JH3DMQ	21	1	2	2	4
府外局シングルオペ28MHz部門	JR3AAZ	28	9	9	11	99
府外局シングルオペ50MHz部門	JA3HZR	50	15	27	12	324
府外局シングルオペ50MHz部門	JJ2XIU	50	11	23	11	253
府外局シングルオペ144MHz部門	JN3ANO	144	20	32	24	768
府外局シングルオペ430MHz部門	JG3DOR/3	430	14	30	15	450
府外局シングルオペ1200MHz部門	JA3XJT/3	1,200	3	3	3	9

(4) 第一マルチ詳細

今回、府外局入賞者のログについて、地域マルチを分析したものです。どのバンドでどこの府内マルチとQSOLしているかが分かります。マルチマップは列が地域で、入賞者がバンドごとに獲得したマルチの地域を*で示しました。また各バンドのコールサイン掲載順は参加部門の入賞順で掲載しています。昨年の府外局入賞者でQSOできていない地域は綾部市、宮津市、綴喜郡、船井郡、与謝郡、東山区の6つとなっていたましたが、今年は、綾部市、京田辺市、船井郡、中京区、東山区の5つとなっています。また入賞局はQSOできていないものの、京田辺市はJA3TYF 7MHz CW、船井郡 JS3IOA 28MHz SSB、JH3VKF 7MHz SSB、中京区はJL3CRS 7MHz SSBでの運用記録がE-Mailで提出いただきました電子ログから確認されています。なお、綾部市、東山区についてはQRVが確認できませんでした。

京都コンテストにおいては、与謝野郡、綾部市、福知山市、船井郡、東山区は特にレアな地域となっており、QSO数が限られていますので、QRVしている局を見つけた場合は、確実にQSOLしておきたい地域です。府内局は全地域運用できるよう積極的なQRVよろしくお願いします。

周波数帯	地域 マルチ CALL	バンド別マルチ計																														
		1 福知山市 C02	2 舞鶴市 C03	3 綾部市 C04	4 宇治市 C05	5 宮津市 C06	6 亀岡市 C07	7 城陽市 C08	8 長岡京市 C09	9 向日市 C10	10 八幡市 C11	11 京田辺市 C12	12 京丹後市 C13	13 南丹市 C14	14 木津川市 C15	15 乙訓郡 G03	16 久世郡 G06	17 相楽郡 G08	18 綴喜郡 G10	19 船井郡 G12	20 与謝郡 G14	21 北区 W01	22 上京区 W02	23 左京区 W03	24 中京区 W04	25 東山区 W05	26 下京区 W06	27 南区 W07	28 右京区 W08	29 伏見区 W09	30 山科区 W10	31 西京区 W11
1.9	JE3VRJ	*				*	*		*	*	*				*			*														9
	JA3RSJ	*				*	*		*	*	*				*			*														9
	JG1CFO	*				*	*		*	*	*				*			*														9
	JR2AWS	*				*	*		*	*	*				*			*														9
	JJ2YKZ	*				*	*		*	*	*				*			*														9
	JA4GWE	*				*	*		*	*	*				*			*														9
3.5	JR1MEG/1	*				*	*		*	*	*				*			*														9
	JE3VRJ	*				*	*		*	*	*	*		*		*		*			*	*		*						*		14
	JA3RSJ	*				*	*		*	*	*	*		*		*		*			*	*		*							*	12
	JG1CFO	*				*	*		*	*	*	*		*		*		*			*	*		*							*	14
	JR2AWS	*				*	*		*	*	*	*		*		*		*			*	*		*							*	14
	JJ2YKZ	*				*	*		*	*	*	*		*		*		*			*	*		*							*	14
7	JH4FUF	*				*	*		*	*	*				*			*			*	*		*							*	14
	JH0NEC	*				*	*		*	*	*				*			*			*	*		*						*		14
	JR1MEG/1	*				*	*		*	*	*				*			*			*	*		*						*		14
	JE3VRJ	*	*			*	*	*	*	*	*	*		*	*	*	*	*	*	*	*	*		*		*	*	*			*	15
	JA3RSJ	*				*	*		*	*	*	*		*	*	*	*	*	*	*	*	*		*		*	*				*	13
	JG1CFO	*	*			*	*	*	*	*	*	*		*	*	*	*	*	*	*	*	*		*		*	*				*	14
14	JR2AWS	*	*			*	*		*	*	*				*	*	*	*	*	*	*	*		*		*	*				*	14
	JJ2YKZ	*	*			*	*		*	*	*				*	*	*	*	*	*	*	*		*		*	*				*	12
	JG2MIZ	*	*			*	*	*	*	*	*				*	*	*	*	*	*	*	*		*		*	*				*	14
	JH4SZY	*	*			*	*		*	*	*				*	*	*	*	*	*	*	*		*		*	*				*	14
	JP1LJH/1	*	*			*	*		*	*	*				*	*	*	*	*	*	*	*		*		*	*				*	14
	21	JE3VRJ					*	*		*	*	*				*			*					*		*						*
JA3RSJ						*	*		*	*	*				*			*					*		*						*	4
JJ2YKZ		*				*	*		*	*	*				*			*					*		*						*	5
JK8PBO		*				*	*		*	*	*				*			*			*		*		*						*	6
JE3VRJ		*				*	*		*	*	*				*			*				*		*		*					*	6
JA3RSJ		*				*	*		*	*	*				*			*				*		*		*					*	5
28	JJ2YKZ	*				*	*		*	*	*				*			*				*		*		*					*	5
	JH3DMQ																														*	1
	JE3VRJ					*	*		*	*	*				*			*	*	*	*		*		*						*	6
	JA3RSJ	*				*	*		*	*	*				*			*	*	*	*		*		*						*	7
	JJ2YKZ					*	*		*	*	*				*			*	*	*	*		*		*						*	4
	JR3AAZ	*				*	*		*	*	*				*			*	*	*	*		*		*						*	7
50	JE3VRJ					*	*		*	*	*				*	*	*	*	*	*	*		*		*			*			*	9
	JA3RSJ					*	*		*	*	*				*	*	*	*	*	*	*		*		*						*	8
	JA3IAS					*	*		*	*	*				*	*	*	*	*	*	*		*		*						*	5
	JJ2YKZ					*	*		*	*	*				*	*	*	*	*	*	*		*		*						*	2
	JA3HZR					*	*		*	*	*				*	*	*	*	*	*	*		*		*		*				*	7
	JI2XIU					*	*		*	*	*				*	*	*	*	*	*	*		*		*						*	6
144	JE3VRJ			*		*	*		*	*	*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	13
	JA3RSJ			*		*	*		*	*	*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	13
	JA3IAS					*	*		*	*	*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	5
	JJ2YKZ					*	*		*	*	*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	2
	JN3ANO			*		*	*		*	*	*		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	16
	430	JE3VRJ					*	*		*	*	*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
JA3RSJ						*	*		*	*	*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	11
JA3IAS						*	*		*	*	*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	10
JJ2YKZ						*	*		*	*	*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	2
JG3DOR/3						*	*		*	*	*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	10
1200		JE3VRJ					*	*		*	*	*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	JA3RSJ					*	*		*	*	*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	4
	JA3IAS					*	*		*	*	*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	3
	JA3XJT/3					*	*		*	*	*				*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	2
総計		30	6	0	3	15	46	4	27	22	21	0	16	1	43	20	1	52	18	0	24	18	3	45	0	0	12	23	1	8	25	2

※府外入賞局の方がQSOできていない京都市内マルチ

- 60回 綾部市、京田辺市、船井郡、中京区、東山区
- 59回 綾部市、宮津市、綴喜郡、船井郡、与謝郡、東山区
- 58回 福知山市、南丹市、船井郡、上京区、
- 57回 綾部市、久世郡、与謝郡、東山区
- 56回 福知山市、宮津市、長岡京市、南丹市、久世郡、与謝郡、上京区
- 55回 城陽市、上京区
- 54回 福知山市、与謝郡

7. 過去の入賞者の得点推移

第50回(2006年)から第60回(2016年)までの各部門第1位の得点の推移を今回まとめてみました。第55回(国民文化祭の記念局による特別ルール)と今年の第60回は特別ルールのため例年と比較できない得点となっていますが、入賞するための目安の得点としてください。

(1) 府内入賞局と入賞局の得点推移表及び推移グラフ

	第50回 (2006年)	第51回 (2007年)	第52回 (2008年)	第53回 (2009年)	第54回 (2010年)	第55回 (2011年)	第56回 (2012年)	第57回 (2013年)	第58回 (2014年)	第59回 (2015年)	第60回 (2016年)	平均得点
IA	148,368 (JF3PLF)	76,986 (J16DUE/3)	111,652 (J13JWV)	170,632 (JR3E01/3)	212,506 (JR3E01/3)	197,120 (J13JWV)	143,321 (J13JWV)	153,882 (J13JWV)	189,571 (J13JWV)	160,992 (J13JWV)	202,019 (J13JWV)	160,641
IB	34,810 (JH3MKO)	37,236 (JK3HFN/3)	49,077 (JK3HFN/3)	36,084 (JK3HFN/3)	72,333 (J13JWV)	49,067 (JH4PUL/3)	53,067 (JA3QOS)	53,760 (JK3HFN/3)	58,247 (JK3HFN/3)	47,950 (JK3HFN/3)	59,432 (JK3HFN/3)	50,097
IC	14,823 (JS3OS1)	—	14,472 (JA9XAT/3)	19,550 (J16DUE/3)	22,113 (J13GSH)	35,226 (J13GSH)	15,826 (JJ2DWL/3)	18,094 (J13GSH)	16,401 (J11JRE/3)	14,060 (J13GSH)	20,916 (JA9XAT/3)	19,148
IM	19,879 (J13ZJT/3)	—	560 (JA3YKE)	1,350 (JA3YKE)	83,952 (JL3YGS/3)	10,366 (JA3YKE)	110,019 (JA3YQD/3)	131,274 (JA3YQD)	190,530 (JA3YQD)	69,190 (JA3YQD)	1,624 (JA3YOF)	61,874
I19	1,160 (JH4PUL/3)	486 (JH4PUL/3)	1,856 (J16DUE/3)	2,584 (J13JWV)	2,470 (JL3JRY/3)	2,628 (JH3BUM)	1,008 (JH3QNH)	1,953 (JK2XXK/3)	2,516 (JH4PUL/3)	1,352 (JH4PUL/3)	2,800 (JH4PUL/3)	1,892
I35	7,965 (JF3DOK/3)	7,296 (JF3DOK)	5,610 (JF3DOK)	7,089 (JL3JRY/3)	7,875 (JH3QNH)	3,608 (JK3LZ1)	6,625 (JF3DOK)	7,280 (J16DUE/3)	7,638 (JK3LZ1)	6,837 (JF3DOK)	6,820 (JF3DOK)	6,786
I7	15,249 (JL3CRS/3)	14,175 (JL3CRS)	11,590 (JF3DOK)	6,201 (JF3DOK)	8,344 (JA3ETD)	10,858 (JK3LZ1)	11,392 (JF3DOK)	12,648 (JF3DOK)	11,277 (JR3RIY/3)	10,974 (JN3XEZ)	12,660 (JP2XYT/3)	11,397
I14	—	160 (JJ3GPJ)	77 (JH3QNH)	154 (JR3XEX)	850 (JF3LGC)	760 (JL3CRS)	640 (JL3CRS)	560 (JL3CRS)	1,204 (JA3QOS)	1,008 (JA3QOS)	216 (JN3XEZ)	563
I21	299 (JM3JPV/3)	200 (JN3RAZ/3)	315 (JN3RAZ/3)	600 (JA3ETD)	966 (JF3LGC)	1,512 (JL3CRS)	1,269 (JL3CRS)	72 (JH3XCU/3)	1,925 (JA3QOS)	168 (JP2XYT/3)	—	666
I28	540 (JM3JPV/3)	260 (JA3PJL)	656 (JL3CRS)	493 (JA3ETD)	700 (JN3XEZ)	1,008 (JN3XEZ)	651 (JN3XEZ)	666 (JL3CRS)	1,035 (J16DUE/3)	1,222 (JA3QOS)	330 (JN3XEZ)	687
I50	2,625 (JH3FYC/3)	1,633 (JF4CAD/3)	2,294 (J13LYG/3)	2,739 (JS3UAB/3)	2,730 (JA3QOS)	3,589 (J13LYG/3)	2,448 (JH3FYC/3)	2,250 (JH3FYC/3)	2,336 (JH3FYC/3)	2,343 (JS3UAB/3)	2,752 (JS3UAB/3)	2,522
I144	2,436 (JE3CS0/3)	2,910 (JL3BUX/3)	6,048 (J030WY/3※1)	2,958 (JN3RAZ)	3,640 (J030WY/3)	4,212 (J030OP/3)	2,044 (JN3RAZ/3)	2,706 (J03UBN/3)	1,728 (J038BD/3)	2,400 (JR3FOS)	3,040 (JN3RAZ/3)	3,102
I430	858 (JA9XAT/3)	615 (JA9XAT/3)	1521 (J030WX※1)	1,120 (JF4CAD/3)	1,102 (JF4CAD/3)	1,800 (J83DOR/3)	578 (JA3MIB)	988 (JF4CAD/3)	1967 (JP3DVB/3※2)	816 (J16DUE/3)	2,950 (JP3LWI/3※3)	1,301
I1200	140 (J13QOQ/3)	40 (JH3BUM)	60 (JH3BUM)	264 (JH3BUM)	322 (JH3XCU/3)	364 (JH3XCU/3)	140 (JH3XCU/3)	286 (JH3XCU/3)	390 (JA9XAT/3)	152 (JN1GYM/3)	—	196

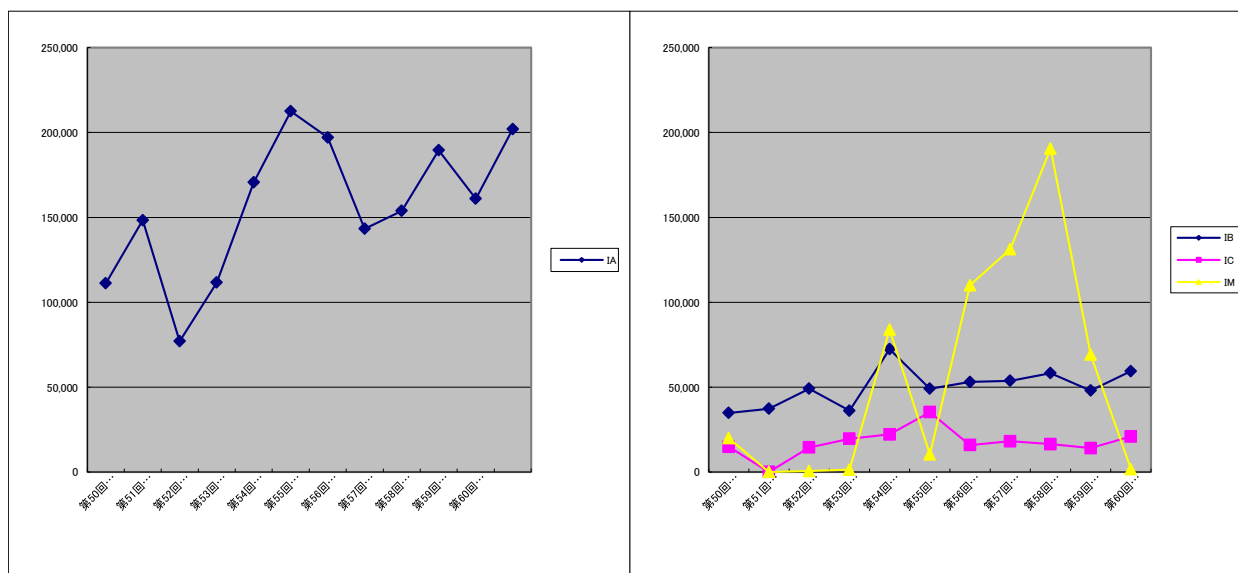
※1 ニューカマー係数が3

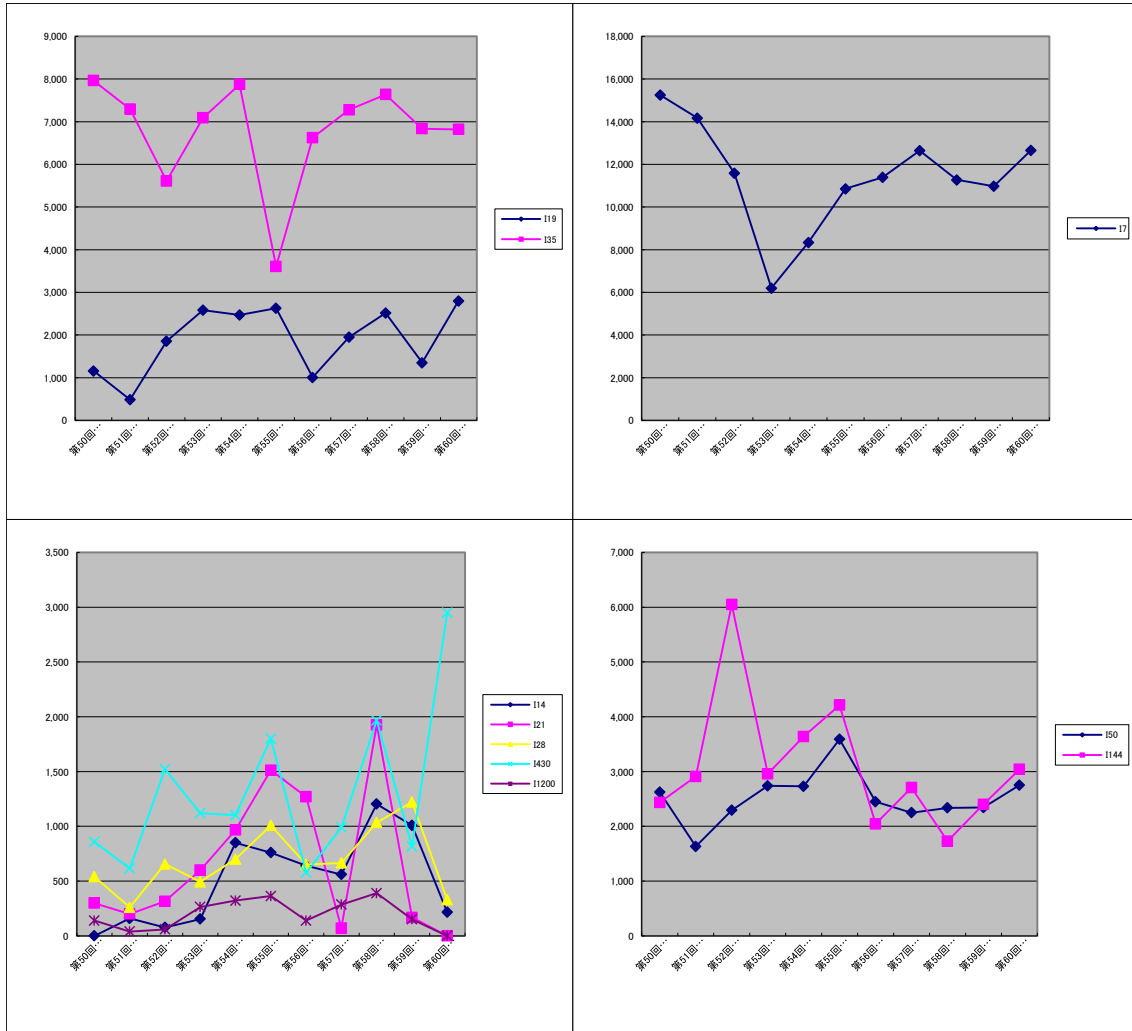
※2 ニューカマー係数が1.5(小数点以下を四捨五入)

※3 ニューカマー係数が2.5(小数点以下を四捨五入)

IA部門はここ6年間、J13JWVがダントツの1位です。またIB部門はJK3HFN/3が4年連続で入賞しています。2位のJJ2DWL/3と比較すると、得点で40点、マルチで18の差がありました。JK3HFNは今年も1位の座を守りました。来年はどのような戦いになるのでしょうか。IC部門では、JA9XAT/3が入賞です。1局のみの参加のため入賞はしやすかったと思います。IM部門はJA3YOF1位を獲得しました。その他のバンドで1位と2位が僅差だったのは、28MHzのJN3XEZとJ13DNN/3の18点差です。来年も入賞頑張ってください。

<各部門の得点の変化>





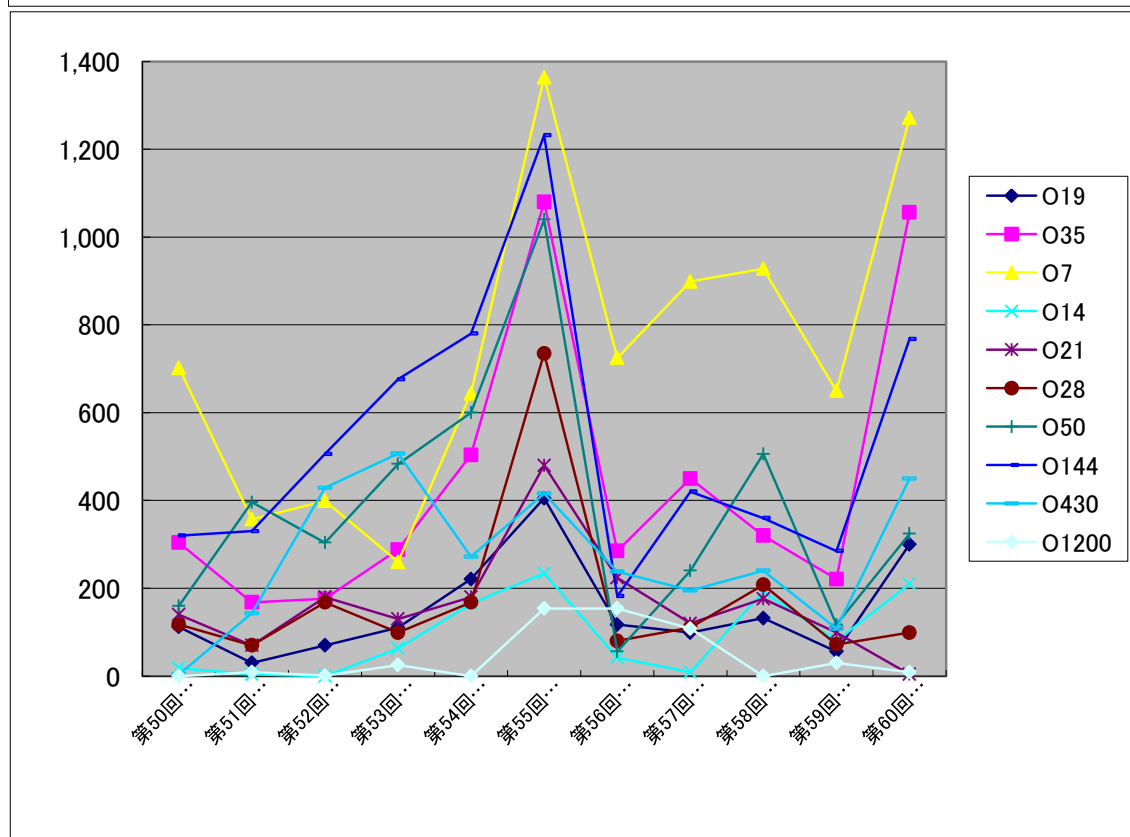
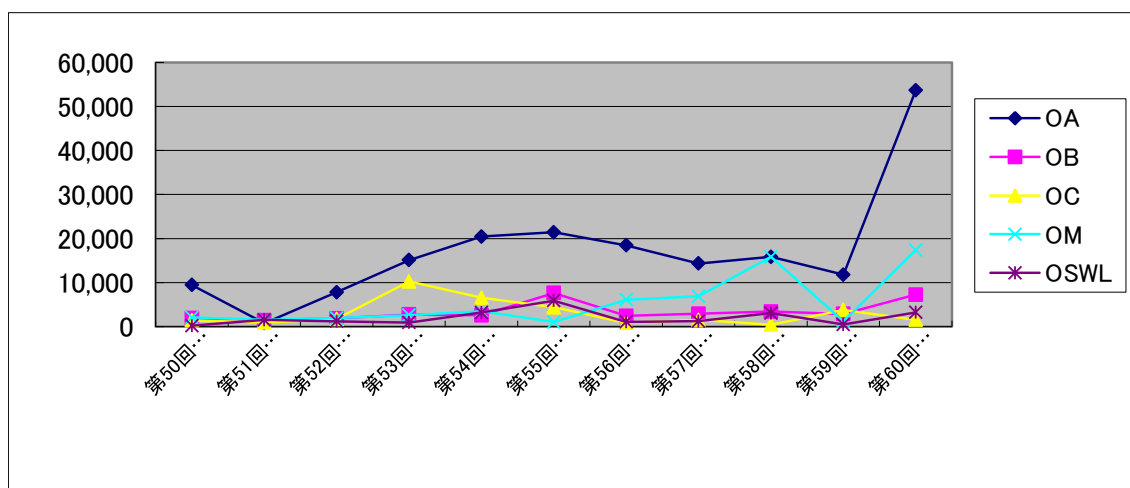
(2) 府外入賞局と入賞局の得点推移表及び推移グラフ

	第50回 (2006年)	第51回 (2007年)	第52回 (2008年)	第53回 (2009年)	第54回 (2010年)	第55回 (2011年)	第56回 (2012年)	第57回 (2013年)	第58回 (2014年)	第59回 (2015年)	第60回 (2016年)	平均得点
OA	9,462 (JA3AA)	780 (JN3ANO)	7,802 (JA3RSJ)	15,120 (JA3RSJ)	20,436 (JA3RSJ)	21,423 (JE3VRJ)	18,450 (JR3SZZ/3)	14,351 (JE3VRJ)	15,840 (JA3RSJ)	11,800 (JE3VRJ)	53,650 (JE3VRJ)	17,192
OB	1,920 (JA1SWB)	1,440 (JA3HWR)	1,880 (JA3HWR)	2,750 (JA3HWR)	2,585 (JA3HWR)	7,630 (JR2AWS)	2,430 (JR2AWS)	2,907 (JA5GBU)	3,402 (JR2AWS)	2,900 (JA3HWR)	7,260 (JG1GFO)	3,373
OC	1,419 (JL3WXS/3)	930 (JH3BYX)	1,720 (JH3BYX)	10,266 (J03PSJ/3※1)	6,545 (JA9XAT/3)	4,374 (JL3WXS/3)	864 (JH3SKC)	1,517 (JA3AER)	440 (JL3WXS)	3,780 (JA9XAT/3)	1,568 (JA3IAS)	3,038
OM	2,091 (JL3YJL/3)	1,517 (JL3YJL/3)	1,932 (JL3YJL/3)	2,597 (JL3YJL/3)	3,472 (JL3YJL/3)	1,029 (JA2YGP)	6,090 (JL3YJL/3)	6,888 (JA3YAA/3)	15,840 (JA3YAA/3)	1,200 (JA2YGP)	17,390 (JJ2YKZ)	5,458
O19	112 (JA4GWE)	30 (JA4GWE)	70 (JA4GWE)	156 (JA4GWE)	221 (JA4GWE)	405 (JA4GWE)	117 (JA4GWE)	99 (JA4GWE)	132 (JA4GWE)	56 (JJ5LLP)	300 (JA4GWE)	150
O35	304 (JF60VA)	168 (JG1RRU)	176 (JR2VWY)	288 (JH4FUF)	504 (JR3AAZ)	1,080 (JH4FUF)	300 (JR3AAZ)	450 (JH1HZV)	320 (JR8BMW/1)	221 (JR1MEG/1)	1,056 (JH4FUF)	441
O7	702 (JN4UUS※1)	357 (JA6JCL)	399 (7N2JZT)	260 (JE6DND)	644 (JK2BAP)	1,364 (JF2WME)	725 (JF2WME)	899 (JE6DND)	928 (JG2MIZ)	650 (JG2MIZ)	1,272 (JG2MIZ)	745
O14	18 (JW3XHD)	4 (J03DDD)	—	63 (J03DDD)	165 (J03DDD)	234 (J03DDD)	42 (JW2RUV)	9 (J03DDD)	192 (JR8QF6)	80 (JK8PB0)	210 (JK8PB0)	102
O21	140 (JA3IUB)	70 (JA3IUB)	180 (JA3IUB)	130 (JR3AAZ)	180 (JR3AAZ)	480 (JE2HXL/2)	224 (JR3AAZ)	120 (JA3IUB)	176 (JR3AAZ)	99 (JR3AAZ)	4 (JH3DMQ)	164
O28	117 (JR3AAZ)	70 (JR3AAZ)	168 (JJ3TTH)	99 (JJ3TTH)	168 (JA3IUB)	735 (JA3IUB)	80 (JA3IUB)	110 (JA3IUB)	208 (JR3AAZ)	72 (JA3IUB)	99 (JR3AAZ)	175
O50	160 (JA3EVA)	396 (J03HRE※1)	304 (JA3WDL)	483 (J03DDD)	600 (JW1TDG/3)	1,040 (JG3LDD/3)	56 (JA3EVA)	240 (JA3EVA)	506 (J03UBN/3)	117 (J12XIU)	324 (JA3HWR)	384
O144	320 (JK3DDU/3)	330 (J03KMD※1)	506 (J03AYN)	676 (J03AYN)	780 (J03AYN)	1,232 (JG3LDD/3)	182 (JN3ANO)	420 (JN3ANO)	360 (J03UBN/3)	285 (JN3ANO)	768 (JN3ANO)	533
O430	4 (JS3PJR)	143 (JA3QOS/3)	429 (J03LTH※1)	507 (J03R6Z/3※1)	272 (JG3DOR/3)	416 (JF3LCH/3)	238 (JF2OHQ/3)	195 (JF2OHQ/3)	240 (JF2OHQ/3)	108 (JF2OHQ/3)	450 (JG3DOR/3)	273
O1200	—	9 (JH3LXW)	1 (JH4PUL/3)	25 (JL3RTA)	—	154 (JA3XJT/3)	49 (JR3CNG)	108 (JA3XJT/3)	—	30 (JF2OHQ/3)	9 (JA3XJT/3)	61

※1 ニューカマー係数が3

今年の OA 部門の 1 位は JE3VRJ でした。昨年同様 2 位の JA3RSJ に 105 点、7 マルチ差をつけて 1 位入賞です。また OB 部門は入賞常連局である 2 位の JR2AWS を抑え、JG1CFO が初の 1 位入賞です。その差は合計点で 60 点、局数は 1 局差、マルチは差がなく同数の 60 マルチでした。両者の選択したバンド構成は同じで、7MHz の 1 局が勝敗を分けました。OC 部門は、昨年入賞の JA9XAT が今年は府内局として参加したためほぼ例年に近い、2 局の参加となりました。2 位との差も約 1500 点となり、JA3IAS が入賞しました。OM 部門は JJ2YKZ が昨年、1 位の JA2YGP と 2 エリアどうしの一騎打ちとなり、1,5000 点の大差で 1 位入賞となりました。今年は近県の参加局がなく、2 位との差も 1500 となっております。1 エリアと 2 エリアの戦いとなりました。その他のバンドで入賞局と、惜しくも入賞を逃した局が僅差だったのは、1.9MHz の JA4GWE、JR1MEG/1、JA4HIX、JJ5LLP (同点でありながら終了時刻の差)、3.5MHz の JH4FUF、JH0NEC、JR1MEG/1、JR8BMW/1、JI7OED/7 (同点でありながら終了時刻の差)、7MHz の JG2MIZ、JH4SZY と JP1LJH/1、JA5CBU、14MHz の JK8PBO、JR8QFG (同点でありながら終了時刻の差)、21MHz の JH3DMQ、JA3RAZ (2 点差の僅差) です。京都府内局の参加局が少ない分、いかに早く府内局を見つけ確実に QSO を行うかが勝敗の分け目になります。来年もぜひ入賞目指して頑張ってください。

＜各部門の得点の変化＞



8. ログ記入上の注意

折角ログを提出して頂いても、失格になっては大変残念です。これまでで、一番多かった失格理由は、送信コンテストナンバーが正しく記載されていないことによるものでした。以下、失格の事例です。ログ提出の際は、今一度、誤りがないかご確認ください。

1. 都道府県の送信マルチが記載されていない。 599__HN
2. 都道府県の送信マルチが都道府県ナンバーになっている。 59925HN
3. 紙ログで RST が先頭の局のみ記載。最後の局まで記載されていない。

また、京都コンテストは、他のコンテストと異なり、1つの局が複数の部門にエントリーすることが可能です。通常JARLでは最新版の提出ログをエントリー部門としています。京都コンテストでは訂正やエントリー部門の変更で3部門以上のログを送信した場合は、最新の提出ログのコメント欄に必ず、自分のエントリーする部門を記載してください。どの部門にエントリーするか記載がない場合は、失格になる場合があります。

また、サマリーシートとログシートの整合性が取れていないログ提出が見られました。サマリーシートは、ログシートがサマリー(集計)されたシートと考えますので、サマリーシート、ログシートの内容が異なる場合、京都コンテストでは審査することができません。

サマリーシートに記載されていないバンドの交信は、ログシートに記載しない、もしくは記載した場合は、コメント欄にはエントリー以外のログはチェックログであることを明示し、必ず得点は「0」、マルチ欄は空白で提出を行ってください。

(正しい記入例 1)

```
<CATEGORYCODE>035</CATEGORYCODE>
<CATEGORYNAME>府外局シングルオペ 3. 5MHz</CATEGORYNAME>
<CALLSIGN>JH1●▲■</CALLSIGN>
<SCORE BAND=3. 5MHz>14, 28, 14</SCORE>
<SCORE BAND=TOTAL>14, 28, 14</SCORE>
<TOTALSCORE>392</TOTALSCORE>
:
<LOGSHEET TYPE=HLTST7. 6. 0>
MM/DD HH:MM CallSign Rst Sent Rst Rcv Multi P MHz Mode
-----
02/02 20:33 JA4ABC/3 599 TKHT 599C11HK C11 1 3. 5 CW
02/02 20:40 JA3ABC 599 TKHT 599C09AH C09 1 3. 5 CW
02/02 20:44 JI3ABC/3 599 TKHT 599C09452 C09452 1 3. 5 CW
:
02/02 20:51 JA3YAB 599 TKHT 599G08632 G08632 1 3. 5 CW
</LOGSHEET>
```

(正しい記入例 2)

```
<CATEGORYCODE>035</CATEGORYCODE>
<CATEGORYNAME>府外局シングルオペ 3. 5MHz</CATEGORYNAME>
<CALLSIGN>JH1●▲■</CALLSIGN>
<SCORE BAND=3. 5MHz>14, 28, 14</SCORE>
<SCORE BAND=TOTAL>14, 28, 14</SCORE>
<TOTALSCORE>392</TOTALSCORE>
:
<COMMENTS>7MHz はチェックログとして記載します。</COMMENTS>
```

```
<LOGSHEET TYPE=HLTST7. 6. 0>
MM/DD HH:MM CallSign Rst Sent Rst Rcv Multi P MHz Mode
-----
02/02 20:33 JA4ABC/3 599 TKHT 599C11HK C11 1 3. 5 CW
02/02 20:40 JA3ABC 599 TKHT 599C09AH C09 1 3. 5 CW
02/02 20:44 JI3ABC/3 599 TKHT 599C09452 C09452 1 3. 5 CW
```

```

:
02/02 20:51 JA3YAB 599 TKHT 599G08632 G08632 1 3.5 CW
02/03 13:30 JA3YAB 599 TKHT 599G08632 0 7 CW
02/03 13:34 JA3ABC 599 TKHT 599C09AH 0 7 CW
02/03 13:40 JA4ABC/3 599 TKHT 599C11HK 0 7 CW
;
02/03 15:00 JA3ABB/3 599 TKHT 599G08TT 0 7 CW
</LOGSHEET>

```

(誤った記入例1)

```

<CATEGORYCODE>035</CATEGORYCODE>
<CATEGORYNAME>府外局シングルオペ 3.5MHz</CATEGORYNAME>
<CALLSIGN>JH1●▲■</CALLSIGN>
<SCORE BAND=3.5MHz>14, 28, 14</SCORE>
<SCORE BAND=TOTAL>14, 28, 14</SCORE>
<TOTALSCORE>392</TOTALSCORE>

```

```

:
<COMMENTS></COMMENTS>
<LOGSHEET TYPE=HLTST7.6.0>
MM/DD HH:MM CallSign Rst Sent Rst Rcv Multi P MHz Mode
-----
02/02 20:33 JA4ABC/3 599 TKHT 599C11HK C11 1 3.5 CW
02/02 20:40 JA3ABC 599 TKHT 599C09AH C09 1 3.5 CW
02/02 20:44 JI3ABC/3 599 TKHT 599C09452 C09452 1 3.5 CW
:
02/02 20:51 JA3YAB 599 TKHT 599G08632 G08632 1 3.5 CW
02/03 13:30 JA3YAB 599 TKHT 599G08632 G08632 1 7 CW
02/03 13:34 JA3ABC 599 TKHT 599C09AH C09 1 7 CW
02/03 13:40 JA4ABC/3 599 TKHT 599C11HK C11 1 7 CW
;
02/03 15:00 JA3ABB/3 599 TKHT 599G08TT G08 1 7 CW
</LOGSHEET>

```

コンテスト参戦記

— コンテスト参戦記編集にあたり —

今年も京都コンテスト入賞者から「入賞の秘訣とコンテストを楽しめるノウハウ」を伺い、来年以降の京都コンテスト参加者に「入賞できる運用方法」としてご参考にしていただければと思い上位入賞者に寄稿のご協力をお願いしました。寄稿頂いた局長様にはこの場をお借りして御礼申し上げます。

----- 以下回答です。 -----

■府内局シングルオペマルチバンドC部門 優勝 JA9XAT/3 西井 雅彦 様

- ・コールサイン JA9XAT/3
 - ・使用機材 リグ:TS690、IC911、アンテナ:50Mhz モービルホイップ、144～1200Mhz GP
パソコン:なし(QSO時には紙ログ、帰宅してからDUPEチェックでパソコンを使用)
 - ・なぜこの部門を選んだか もともとHFよりもVHF、UHFの方が好き。430や1200のCWでQSOできるのが醍醐味。
 - ・獲得目標 「合計2万5千点を突破して、入賞！」と行きたかったが、そんなに甘くなく2万点越えがやっとでした(涙)
 - ・改善, 強化点 使い慣れた設備が一番なので、普段どおりのコンテストスタイル。(強化したいが先立つものがないのが実情)
 - ・準備 当日の天気予報の確認と、筆記用具の確認(どちらも以前、痛い目に遭ったことがある)
 - ・コンテスト当日の行動 前日から乗り込むほどの気合はなかったので、午前4時起床、5時に当時住んでいた1916市の家を出発、7時すぎに現着。前述のと通りの簡単な設備なので15分ほどでセット完了。コンビニで買ったパンで朝食、8時を待つ。このあとは12時から13時までの1時間を除き、バンドチェンジしながらCQの連呼を続けて、あっという間に430Mhz終了。モービルホイップで7Mhzにちょっとだけサービスして撤収。17時に1916市に帰宅した。
 - ・反省点
 - ①このコンテストはマルチバンドで参加している局がけっこう多いのだが、なかなか追いかけてきけなかった。効率よく見つけられたら、もっと局数を上積みできたと思う。
 - ②山の上は積雪があり、風が強くてむちゃくちゃ寒かった。移動する以上は、防寒対策をしっかりとしないとイケないと実感した。
- 楽しい一日でした。各局ありがとうございました。



■府内局マルチオペC部門 1位 舞鶴工業高等専門学校アマチュア無線部 JA3YOF 富田様

- ・コールサイン JA3YOF
- ・使用機材 リグ:IC-7200、アンテナ:DP、パソコン:なし、紙ログを使用
- ・なぜこの部門を選んだか 毎年参加しているため。
- ・獲得目標 上位入賞。
- ・改善, 強化点 改善点はなく、むしろアンテナの調子が悪いなか直す間もなく運用していた。

- ・準備 防寒等。
- ・コンテスト当日の行動 部員と軽く打ち合わせ。
- ・スタートから終了まで 始めは、ワッチで、途中から CQ を出すという流れ。
- ・反省点 紙ログなので大変ですね。これからは、パソコンを活用していきたい。
- ・次回参加の際のアドバイス 特になし

■府内局シングルオペ 7MHz 部門 1位 JP2XYT/3 田中康博

- ・コールサイン JP2XYT/3
- ・使用機材 リグ:IC7400(50W)、アンテナ:ギボシ式 IV、パソコン:Win-Vista Ctestwin 使用
- ・なぜこの部門を選んだか 山あいのロケーションでしたが 7MHz なら結構呼ばれて楽しめるかなと思ったからです。
- ・獲得目標 1 分 1 局で 180QSO 以上を目標にしました。
- ・改善, 強化点 昨年は CQ 中心の運用で府内局のマルチをかなり落としたので今年は S&P に時間をかけ府内マルチを落とさないようにしました。
- ・準備 2 日目のみの参加でした。運用地は三重県に隣接した南山城村からでした。前日に移動機器を車に積み込みました。
- ・コンテスト当日の行動 8 時すぎに現地に到着しました。ギボシ DP のみなので 1 時間あまりで運用開始しました。
- ・スタートから終了まで 21・28MHz はコンディションが悪く、去年より聞こえず呼ばれずでした。昼食を取り 13 時からいよいよ本命の 7MHz がスタートです。SSB からスタートし約 1 時間で 77QSO、その後 CW に移り約 1 時間で 60QSO、最後の 1 時間は SSB・CW 半分ずつ S&P 中心に運用しました。
- ・反省点 次回はもう少しロケの良い所へ移動し HF ハイバンドと VU も楽しみたいです。
- ・次回参加の際のアドバイス CW と SSB の時間配分が難しいです。今回のモード別の割合は CW45%、SSB55%でした。あとは府内マルチの取りこぼしを少なくすることですね。

■府内局シングルオペ 430MHz 部門 1位 JP3LWI/3 村田 由美 様

- ・コールサイン JP3LWI/3
- ・使用機材 リグ:アイコム ID-31、アンテナ:ダイヤモンド RH770、パソコン:使っていません。
- ・なぜこの部門を選んだか ID-31 と 430MHz が好きだからです。
- ・獲得目標 1 時間だけだったので 30 局と交信できるようにがんばりました。
- ・改善, 強化点 もっと上手にお話しできるようになりたいです。
- ・準備 お父さんがコンテストの 3 日前に京都市北区の山に登って調べてくれました。
- ・コンテスト当日の行動
朝ごはんをいっぱい食べて山に登りました。コンテストの 1 時間前からお父さんとお弁当を食べながらバンド内をワッチしました。
- ・スタートから終了まで
最初はいいい天気だったけど、途中で雪がいっぱい降ってきたからびっくりしました。紙ログがぬれないようにタオルでふきながら交信しました。たくさん交信できたのでとても楽しかったです。
- ・反省点 カップを持ってきたらよかったと思いました。
- ・次回参加の際のアドバイス
寒い時なので、かぜをひかないようにカイロを持っていけばいいかなって思いました。



■府外局シングルオペマルチバンド A 部門 優勝 JE3VRJ 半田 守 様

・コールサイン JE3VRJ

・使用機材 リグ: FT-1021X(HF), (6m 以上) TS-2000SX、アンテナ: G5RV(HF)、DP(6m)、GP(2m 以上)
パソコン: Pentium Dual-Core E6500 2.93GHz + ZLog

・なぜこの部門を選んだか

今年は記念局 8N3KT の運用があるということで、できる限り沢山の記念局と交信するため、マルチバンドを選択。

・獲得目標 8N3KT と全バンド交信する。(運用地は南山城村を想定)

・改善, 強化点 今回は改善、強化点はありません。記念局がでるということで目的意識は明確にはありませんでした。

・準備

いつもの通り、数年分のスーパチェックデータと、記録しながら QSO を進める EXCEL シートを準備。作りが雑なので、HF のメイン ANT が破損し飛びが悪くなっているため、予備の G5RV で運用。京都コンテストの 1 週間後、予備 G5RV も破損し応急修理しました。

・コンテスト当日の行動

今年は特別局の NO が特殊なので、開始前の再度把握する。80m 開始前に、少しバンドの状況把握するために(主に電話の領域ですが)ワッチからスタート。

・スタートから終了まで

予備 ANT では飛びも少し悪くノイズを多い目に拾うため、できる限り丁寧にワッチするように心掛けました。

・反省点

後半の 7MHz バンドの頃は疲れがたまっていたため、緻密なワッチができずスコアが伸びませんでした。6m で 8N3KT と QSO できず、ノイズが多く、かつワッチ不足かもしれません。今思えば、6m は FT-655 を使えば良かったかもしれません。今年は 1200MHz/CW をワッチしてみましたが 0 局に終わりました。奈良 VUHF では CW の QRV があるのですが、CW の受信能力は低いので、今後も能力向上するように努めます。

・次回参加の際のアドバイス

府外(管外)局は、府内(管内)局に対して CQ を出されている方をよく聞きますが、時間の割に呼ばれることが少ないように見受けられます。CQ を出すより、緻密なワッチの方が、スコア向上につながります。いつも「もったいない」と思いながら聞いています。

自分の過去ログからスーパチェックを作成するのは呼ぶ側、呼ばれる側双方で役立つと思います、まだのかたは試してみてください。

■府外局シングルオペマルチバンド A 部門 2 位 JA3RSJ 辻本雅英 様

- ・コールサイン JA3RSJ
- ・使用機材 リグ: FT-920、IC-910D、アンテナ: 1.9~3.5MHz: 短縮型 DP、7MHz: 1/2 波長 DP、14~1200MHz: 八木型・15mH、パソコン: NEC (XP搭載)
- ・なぜこの部門を選んだか 多くのバンドで京都府内各局にサービスしたかったから
- ・獲得目標
毎年の事ながら、全く目標は決めておりません。が当局もしっかりワッチをし、隣接県でもありそこそこの得点を上げたつもりでしたが、1位局との得点差約 1 万7千点には正直驚きました。
- ・改善、強化点 特になし、しいて言えばVUのANTを増強したい。
- ・準備・ローカルコンテストは色々参加させて貰ってますのであえて準備等はなし。
- ・コンテスト等当日の行動 上記と同じ
- ・スタートから終了まで バンド毎に時間が決められているので府外局からの参加は非常に良いのでは
- ・反省点・目標を特に決めていないのでなし

■府外局シングルオペマルチバンド B 部門 優勝 JG1CFO 近藤克之 様

- ・コールサイン JG1CFO
- ・使用機材 リグ: FT2000D、アンテナ: 1.9MHz(1/2 λ InV) 3.5MHz(1/2 λ InV) 7MHz(1/2 λ InV+短縮RDP)、パソコン: Core2Duo+Vista+HAMLOG
- ・なぜこの部門を選んだか
前年マルチAに参加しましたが、ハイバンドでの交信が難しかったためマルチBにしました。
- ・獲得目標 聞こえた局と必ず交信することです。
- ・改善、強化点 参加部門の変更
- ・準備 規約の確認
- ・コンテスト当日の行動 早めに風呂に入り、アルコールは控えめにしました。
- ・スタートから終了まで 開催時間がバンドごとに分かれているため、ひたすら丁寧にワッチしました。
- ・反省点 1.9MHz の耳がとても悪いことです。
- ・次回参加の際のアドバイス 特にありません。私は、対全国のコンテストを除き、呼び回りを心がけて運用しています。

■府外局マルチバンドC部門 1 位 JA3IAS 岡田 茂美様

- ・コールサイン JA3IAS
- ・使用機材
リグ: IC-9100、アンテナ: 50MHz/5eleYAGI (H偏波) 144MHz/13eleX2、430MHz/31eleX2、1200MHz/50eleX2. (144~1200MHz 帯はV偏波)、パソコン: 今回は SSTV/RTTY/WSJT 等々のモードは使用しなかったため RIG 接続の PC はなし。
- ・なぜこの部門を選んだか
各バンド毎に時間帯設定があり、非常にFBなコンテストで有る事が判りましたので「初参加」した次第です。
- ・獲得目標 参加する事に意義があり・・・でした。2400MHz 帯/5600MHz 帯もワッチ、CQを出したが交信ゼロでした。
- ・改善、強化点 特にございません。FB! FB!
- ・準備 ナシ 土曜日夕刻は種々のスケジュールで参加出来ず、日曜日のみです。
- ・コンテスト当日の行動 特に何もございません。
- ・スタートから終了まで 京都府内のCQ局を捜すのに専念していました。Hi

- ・反省点 特にありません。
- ・次回参加の際のアドバイス 次回(61回)も参加しようと思って居ます。

■府外局シングルオペ 3.5MHz 部門 1 位 JH4FUF 坂元 一寛 様

- ・コールサイン JH4FUF
- ・使用機材 リグ Mark-V FT-1000MP、アンテナ CD-78(CD 社ロータリーダイポール) 23mh、パソコン 東芝 dynabook PX/52F (Windows VISTA 2008 年モデル)
- ・なぜこの部門を選んだか シングル BAND での参加で考えると、当地から京都府内だとハイバンドは GW で可能性が有るものの 8 エリアや 6 エリアの局に比べると圧倒的に不利になります。7MHz では、開ける時間帯が長いので体力的にきつい物が有ります。従って、3.5MHz・1.9MHz でのエントリーとしました。
- ・獲得目標 やはり近年の入賞ラインを頭に置いて、ロギングソフト(CTESTWIN を使用)に目標点数をセットし本番中にも時々得点の進捗状況を確認しながら OP しました。
- ・改善、強化点 1.9MHz は必要時のみフルサイズの IV を展開する方式のため、どうしても日頃の QRV が限られますので運用形態の把握や当日の CONDX など不明な点が多いためもう少し普段より QRV したいと思います。
- ・準備 上記の通り、1.9MHz のアンテナ(18mh フルサイズ IV)を展開する。
- ・コンテスト当日の行動 ロギングソフトやハムログの立ち上げや動作確認。余裕を持って、確認も含め QRV するモードで実際の QSO を済ましておく。
- ・スタートから終了まで 可能な限りマルチの取りこぼしが無い様に交信済マルチのリストをチェックする。時には、タイミングを見計らい “CQ” を発信する。体力の限界を考えて決して無理をしない。
- ・反省点 家族とのマッチングのため、開始前にアルコール変調が掛かり(決して over modulation では有りません・・・)睡魔に襲われたこと。
- ・次回参加の際のアドバイス 何回か参加すると、それぞれのコンテストでのコツが見えてきます。それを次年度に活かせるよう、自分用のコンテスト備忘録を作っておくといいかと思います。

■府外局シングルオペ 7MHz 部門 1 位 JG2MIZ 田中 昭彦 様

- ・コールサイン JG2MIZ
- ・使用機材 リグ: ICOM IC9100(100W)、アンテナ:地上高6mH V-DP(クリエイト製 330V)
パソコン:FUJITSU F/G70T(Corei5 2.26GHz)、コンテストログソフト CTESTWIN
- ・なぜこの部門を選んだか
7MHz帯は参加局が多く、短縮型ダイポールでも十分楽しめるし、勝負できる。地上高が6m位しかなく、ハイバンドでは勝負にならない。また、このバンドで3エリアとは結構相性が良いみたいです。
- ・獲得目標
3エリアと相性が良く、前年のノウハウを生かし、3連覇を狙いました。フルタイムでの参加はきついので、コンディションの良い時間帯に集中して運用しました。
- ・改善、強化点
前大会のログを参考に交信時間などを見ながら、マルチを増やせるように電波の弱い局を集中して探しました。局数も大事ですが、マルチの方が最終的には点数に大きく反映するので、京都局のコンテストナンバーに集中してました。また、コンテストに参加していない通常QSOしている京都局を探し、ナンバーの提供を依頼することで穴場のマルチが稼げます。
- ・準備
アンテナの調整とPTTスイッチ、マイク、バグキーなど動作するかチェックし、実際電波を出してアンテナのSWR調整をしました。CWではパドルの調子が悪い時用に手打ち電鍵もチェックが重要です。コンテストではフットスイッチとヘッドセットが欠かせないです。
- ・コンテスト当日の行動

前大会のログを壁に貼って、同じ時間帯での局数をチェックしたり、コンテストログソフト(GTESTWIN)のチェックをしました。このソフトは機能が充実していて使いやすいです。特に書類提出用ファイルの変換、CSV変換、text 変換などわかりやすくFBです。オススメです。

- ・スタートから終了まで

スタートすぐは、パイルに近い状態になるので、CWで比較的高い周波数から交信し、重複局が増えてきた段階で、SSBに切り替えていきます。マルチはSSBでかせげるので、SSBに時間をかけて弱い電波を探し、終了までワッチしました。

- ・反省点

アンテナが最良の状態では運用できなかった(アンテナチューナーとの併用)のと、フルタイムの運用を目標としていましたが、ブレイクの時間(家の手伝い、子どもと野球など)を結構とってしまいコンディションの良い時間帯を無駄に過ごしてしまったことです。

- ・次回参加の際のアドバイス

いかに電波の弱い局と交信できるかが鍵だと思います。3エリアのコールサインをくまなくチェックし、マルチを増やせるように交信していくことです。住宅街での運用のため、出力を極力絞っての運用(50W位)なので、パイルでは少し呼び出しを遅らせてとってもらうことです。よくラストレターZ(ザンジバル)どうぞと対応していただきました。やはり強い局にはかないませんから。最終的にはやはり何といっても忍耐力です。コンディションの良い時間帯、またコンテストの最初と最後の時間帯が結構重要ですので逃さないようにすることです。

■府外局シングルオペ 7MHz 部門 2 位 JH4SZY 岸本 英夫 様

- ・コールサイン JH4SZY

- ・使用機材 リグ:FT450D、アンテナ:V 型ロータリーDP 10mh、パソコン:FUJITSU LIFEBOOK

- ・なぜこの部門を選んだか

京都各局と最も交信しやすいバンドとして3.5MHzと7MHzに参加しました。

- ・獲得目標 当日のコンディションの中で最善を尽くすのみ。

- ・改善、強化点 特に強化はしてません。

- ・準備 ロータリーアンテナといえども指向性があるので、屋根に上がって京都に向けました。

(ローテーターには乗せていませんので…。)

- ・コンテスト当日の行動 ルールが少し複雑ですので、規約をしっかり読み、併せて行動計画を立てました(妻の買い物の運転など)。

- ・スタートから終了まで バンドごとに開催時間は短時間ですから、とにかく京都各局を探しました。

- ・反省点 3.5MHz は晩酌の影響で根性不足でした。その分7MHzは頑張りました。

- ・次回参加の際のアドバイス 著名な常勝コンテストの方々と同得点になる可能性もあるので、一秒でも早く交信する必要があります(反省点でもあります)。

■府外局シングルオペ 14MHz 部門 1 位 JK8PBO 中村昌敏 様

- ・コールサイン JK8PBO

- ・使用機材 リグ:IC-7600、アンテナ:クリエート 318B、パソコン:デュプするほど局数が居ない。し、QSOしながらタイピング出来ない。(汗) 紙ログに手書きし、ログ作成時手入力=レッツノート

送信:ベンチャー JA-2 これ結構 FB ですが、手腕が下手。オーマイガー!!

受信:耳 これ結構 BF です。orz ←削除していただいて、結構です。

- ・なぜこの部門を選んだか 札幌から一番安定しているバンドだと思うので。うんうん^^

- ・獲得目標 いつも、「目指せ 100QSO」 100 局いるかあ??

- ・改善、強化点 特になし。毎日腹筋してます。

- ・準備 移動じゃないので、有りません。あっ!トイレは済ませてシャックに入ります。

- ・コンテスト当日の行動 いつもの目覚めのコーヒーですね。甘めです。(笑)

- ・スタートから終了まで 記憶にないですが、どのコンテストも同じで、追っかけ、ランニングの繰り返し。バンド内の、コンテストやっているすべての局との交信を目標に、抜け目なく。です。(笑)
 - ・反省点 申告得点通りでしたので、特にないです。失敗は痛いですから。。。
 - ・次回参加の際のアドバイス いまさらですが、一言 どのロカコンも同じですが、参加局が少ない(かなり限られている)ので、規定時間内フル参加すれば、参加している全員と QSO 出来ると思います。コンディションにも左右されますが、呼びに回る管外局みなさん同じ条件です。あとは、季節とバンド特有の伝搬性質で地域差が出るのは当たり前なので、自分の QTH から一番有利なバンドを選択したらよいのではと思います。今回、同じ8エリアの OM と同得点で1位になりましたが、これは、運が良かっただけです。たまたま、私の方が、ラスト QSO 局との交信時間が早かったのでしょう。得点しか展開されていませんが、内容はおそらく交信局が全く同じではなかろうかと思っています。
- 交信相手が、300 局もいて、1 時間しかないのであれば、技量で差が出るといえますが、決してそうではありません。逆に 1 局を 300 局が呼ぶような DX ペディション並であれば、呼ぶ方も技量が問われますが。。誰にでもチャンスがありますので、たくさんの方が参加されることを望みます。順位はともかく、コンテストは楽しい！！特にこのコンテストは、スプリントなのでとても楽しいですよ～～。はい^^ 楽しくなければ、コンテストじゃない！！ん？どこかで見たような文句。。。げっ、一言じゃ、なくなってる～～。ぷっ(笑) ではでは、73

■府外局シングルオペ 144MHz バンド 1 位 JN3ANO 南 賢一 様

- ・コールサイン JN3ANO
 - ・使用機材 リグ:144MHz IC-9100、アンテナ:GP パソコン:パソコンと ZLOG、USB インターフェース
 - ・なぜこの部門を選んだか 日曜日は午前中に参加でき、自局の設備から考えて、できるだけ多くの府内局と交信できるよう選びました。
 - ・獲得目標 目標は決めず、できるだけ多くの府内局と交信できるようにしました。
 - ・改善、強化点 特にありません。
 - ・準備 マルチプレイヤーが複雑なので、規約を手元に置きました。
 - ・コンテスト当日の行動 前日の晩は 3.5MHz に参加しました。自宅から運用するので、毎日の行動で、朝から犬の散歩を終え、パソコンを立ち上げて準備しました。
 - ・スタートから終了まで 府外局は、府内局をできるだけ多く呼ばないといけないので、モードや周波数をスキャンし、ひたすらワッチアンドコールに努めました。
 - ・反省点 次回も参加させていただき、多くの府内局と交信したいと思います。耳を含め体調を整えたいと思います。
 - ・次回参加の際のアドバイス
- アドバイスは特にありません。私は、国内各コンテストには許す限り出ていますが、自局の設備からすると入賞は至難のわざで、参加することを楽しんでいます。無線は大好きですので、体力の続く限り、続けたいと思います。今後ともよろしくお願いします。

■府外局シングルオペ 1200MHz 部門 1 位 JA3XJT/3 久本 誠一 様

- ・コールサイン JA3XJT
- ・使用機材 リグ TR-50 (KENWOOD)、アンテナ 16 エレ八木、パソコン なし
- ・なぜこの部門を選んだか 簡単な設備で楽しめる 1200MHz が好き。バンドの活性化。
- ・獲得目標 これまでは、ロケーションの良さ最優先で移動場所を決めていたが、今回は常置場所から近いことを優先し、自宅近くのショッピングモールの屋上駐車場とした。駐車場の地上高は 25 メートル程度と思われるが、北東はマンション群で遮られ、京都市内が視認できない状況。
- ・改善、強化点 過去の参加時と同じで、特になし。
- ・準備 1200MHz 帯以上のリグや周辺ツールは、バンドごとのアタッシュケースにまとめてあり、これを車に積み込むだけ。

- ・コンテスト当日の行動 いつものように移動場所にはコンテスト開始 15 分前頃に到着し、車のルーフキャリアに八木を設置。
- ・スタートから終了まで 開始時刻になっても入感がなく、車を僅かに移動しつつ八木を回して、マンションでの反射等を試行錯誤。しかし開始 20 分後には、お相手いただいた局以外には聞こえなくなりギブアップ。
- ・反省点 次回は他の運用地点を探します。
- ・次回参加の際のアドバイス このような条件でも入賞可能です。是非、1200MH で参加してみてください。

意見・コメント

サマリーシートの意見欄に記入されたコメントを収録しました。編集部判断で伏字の使用、単純なケアレスミスの修正、語句の統一を行なっています。また、複数部門に参加されていて、ほぼ同じ内容のものについてはそのうちの1つを掲載しました。結果、コンテストレビューおよび参加証の送付希望、またSASE同封などについての記述は省略しました。次回も京都コンテストに参加していただくとともに、サマリーシートに御意見や御感想をお書き下さい。

■府内局シングルオペマルチバンド A 部門

JF3NDW

久しぶりの京都コンテスト。呼んでいただいた各局ありがとうございました。ZLOG の使用方法も忘れていてスタートは大変でした。ほとんどCWのフル参戦で凄く疲れましたが有意義な1日でした。

JL3JRY/3

集計ご苦労様です。寒い山の上からの参加でしたが、とても楽しむことができました。

JM3DUR

多くの交信ができました。ありがとうございました。

■府内局シングルオペマルチバンド C 部門

JA9XAT/3

ことしも参加できて良かった。このログの7MHzQSO分はチェックログです。

■府内局マルチオペマルチバンド部門

JA3YOF

京都コンテストはお昼ごはんがゆっくり食べられますね。

■府内局シングルオペ 1.9MHz 部門

JF3PGW

久しぶりにマイクロバートアンテナで運用しました。「特定局」がどなたかわからないため得点が正確には分かりません。実行委員会でログを調べて訂正されるのでしょうか？

JH3MKP/3

ローカル局の小型アンテナ製作に触発され急に1R9に出たくなり参加することにしました。移動でのアンテナの選択肢は少なくロングワイヤーを作ったの参加でした。京都府内局の第2マルチを取るには直接波が届く範囲での移動が有利だと後で気付いた次第です。

JH4PUL/3

新たな設備導入ができていませので、持ち駒をやり繰りして出ています。まだまだ使えそうなので久し振りに長いポールを持ち出すも、残り2段が上がらず断念。いつもの短縮型逆Vです。当局の弱い信号にもかかわらずいつも呼んで下さる常連の皆さんに感謝します。大変ありがとうございます。

JF4XHR/3

モバイルホイップの先端にワイヤーを足すことで 1.9MHzに QRV が可能になりました。(全長 5m)こんなアンテナでも 20 局余りからコールいただき、うれしく思います。(アパート 3 階のベランダです。)コンテスト NO が長いので今回は録音しておいてミスコピーのチェックをしました。

■府内局シングルオペ 3.5MHz 部門

JH3GCN

次回もがんばりたいと思います。

JR3FOS

多数の局と QSO でき楽しめました。

JH3MKP/3

ローバンドで参加したくて急遽ロングワイヤー・アンテナを作って参加しました。2日連続で移動先からの参加はもう歳で辛いですHi。WXは雨やみぞれが 降ったりでしたが、接地を必要とするアンテナには逆に幸運でした。作ったアンテナで各局に沢山呼んでもらうのはやはり嬉しいものです。

JA3QOS

今年も楽しく参加できました。

JK3LZI

3.5MHz にはパタパタが出ていてコンディションは最悪、弱い信号に耳を傾けましたが交信できない(レポートが取れない)局が多くありました。21MHz では京都市内移動の 1 局のみの交信でした。残念！

■府内局シングルオペ 7MHz 部門

JR2MIO/3

集計ご苦労様です。山には一部、雪が積もっていましたが、何とか運用で きました。

JP2XYT/3

初めて府内局で参加しました。来年も参加したいです。7MHz 以外はチェックログをお願いします。

JR3FOS

CW のみでしたが多数の局にコールいただきました。

JK3LZI

今回は雪の心配もなく良いコンディションのもと 7MHz 帯はできました。ハイバンドでは交信相手が見つからず 空 CQ の連続で大変疲れました。残念！

JA4JY/3

コンディションはまあまあでしたが、3 時間の 7MHz で楽しみました。年々ローカルノイズが激しくなり、弱い信号の局は受信が確認できず一寸残念でした。

■府内局シングルオペ 14MHz 部門

JN4XEZ

今年は呼びに回るだけのユルい参加でした。QSO 頂きました皆さま、どうも有り難うございました。

■府内局シングルオペ 28MHz 部門

JI3MCM

次回もがんばりたいと思います。

JP2XYT/3

集計ご苦労様です。今年も楽しく参加できました。

■府内局シングルオペ 50 MHz 部門

JA3MIB/3

京都府内への移動で各地からコールいただき楽しめました。

JA3QOS

今年も楽しく参加できました。末尾に 14,21,28MHz のデータをチェックログとして添付します。

JS3UAB/3

京都コンテストは短時間なので大好きです。

JI1JRE/3

50MHz バンドと 430MHz バンドに参加します

■府内局シングルオペ 144 MHz 部門

JI3MCM

次回もがんばりたいと思います。

JJ3RRL

16 年ぶりの参加でした。電信部門をご検討ください。(参加は少ないかもしれませんが)

■府内局シングルオペ 430 MHz 部門

JP3KPO/3

普段の運用で京都の局と交信することが少ないので、これを機会に京都の局の繋がりができれば良いと思います。

JA3MIB/3

京都府内への移動で各地からコールいただき楽しめました。

JR2MIO/3

集計ご苦労様です。山には一部、雪が積もっていましたが、何とか運用で きました。

JN3GFS/3

楽しませていただきました。来年も参加したいと思います。

JI1JRE/3

楽しい時間をありがとうございました。

JP3LWI/3

小学5年生のYLです。ピクニック気分で参加しました。途中で雪が降ってきて紙ログがぐちよぐちよになりました。寒かったけど楽しい1日でした。つながりました皆さん。どうも有難うございました。

■府外局シングルオペマルチバンド A 部門

JA3VOV

7MHzだけの参加でしたが結構楽しめました。

JF2FIU

QSO 頂きました京都府内各局ありがとうございました、

JA3RSJ

京都府内で運用の各局、各バンドでお世話になり有難うございました。概 ねフルタイムで参加出来ました。

JH3QCO

次回もがんばりたいと思います。

JP1SRG

始めて京都コンテストに参加しました。スコアの計算むつかしいですね！

JG3CQJ

集計ご苦労さまです。JARL 和歌山支部総会 KS 参加により7MHz の運用時 間が短縮しましたが、楽しくQSO できました。特定局は判明しません。

JA6BWH

特定局は事前に発表していただいた方が良いと思います。予想が外れた場合、得点が合わないため。

■府外局シングルオペマルチバンド B 部門

JA1HMK

少しだけ参加させていただきました。

JA0ABK

14MHz,21MHz が1局も入感しなかった。

JH4JUK

今回もローカル行事の為に部分参加でした。

JA1CP

規約変更で Zlog 未対応、手入力でマルチ等記入、間違っていましたらお知らせください。

JI2UPG

集計ごれ苦労様です。今回はフル参加したいと思います。

JA0FQZ

楽しかったです。

JR6KBF/6

当局、移動運用オンリーのため天気次第です。雨の予報の中、ローバンドの時だけ雨が上がりました。14MHz に出られなかったのが残念でした。

JR2WLQ

14MHz,21MHz,28MHz 及び 50MHz のQSO分はチェックログにさせて頂きます。今年は電信に 拘ってみました！(モードによる部門分けがあると勘違いしておりました！規約はしっかり確認しないといけませんね！反省です。)8J, 8Nの局がアクティブでFBでした。60 回の記念コンテストでしたが、たいへん楽しく参加させて頂きました。交信頂きました 皆様、支部の企画・運営、ありがとうございました。

JH1CHU

1.9、3.5 メガの Condx は FB だったが 7 メガが BF だった。次回も頑張りたい。

JA5INF/1

取りまとめ、お疲れ様です。

JG1CFO

ローバンド3つのマルチ B でエントリーします。

JA1XHC

どの局が特別局か迷いました。事前にホームページなどで公表してほしい。得点計算が不安です。

JH1MTR/4

もう少し府内局が出てくる？と予想したのですが少なめ、High bandは距離的にダメ。規定はもっと簡単/単純化して欲しいです。特に 3 桁番号局の得点扱いを統一するか止めるかなど、ややこしくて間違いの元。XPO Test などが明快で Best です。

JR4RWN

初めて参加しました

JA0IND/1

集計ご苦労様です。

JR5PPN

今年もお世話になります 少ない交信局数ですがログを提出します 参加各局お世話になりました 次回もよろしくお願いします

JP3AWA

バンド別の開催時間は VY FB だと感じました。

JE7SRK

得点、マルチの計算が難しいですね。来年もよろしくお願いします。

■府外局シングルオペマルチバンド C 部門

JA3IAS

初めての京都コンテスト参加ですが、各バンドが時間ごとに設定されており、非常に FB です。各バンドで楽しく QSO できました。2400 と 5600MHz 帯をワッチしたが入感なしでした。

■府外局シングルオペ 1.9MHz 部門

JR2NTC

集計作業、お疲れさまです。今年も自宅からの非力なアンテナでの参加です。よろしくお願いします。

JA4FPW

30 数年ぶりに参加しました

JA7MJ

楽しみました。ありがとうございました。

JH3IJF

各局、交信ありがとうございました。集計よろしくお願いします。

JR1MEG/1

お世話になります。今年は県内局参加が増加したように感じました。

JA2QVP

集計ご苦労様です。時間の都合で 1.9MHz のみの参加でした。

JA1DFO

今年はお空のコンディションもオペレーターのコンディション(A 変)もイマイチでした。

JH4FUF

用意した空中線は、1.9MHz には poor 過ぎましたが、FB でした。集計ご苦労様です。

JM1EKM

今年も 1.9MHz での参加となりました。

JH8CLC/7

次回もがんばりたいと思います。

JN3DMJ

集計ありがとうございます。今回は短時間の参加ですが、1.9MHz と 7MHz の CW にて、いつものように全て QRP で運用しました。7MHz は、CQ 誌付録基板を使った自作機「あゆ 40」(0.3W)で運用しました。QSO 頂いた局ありがとうございました。

JA4HIX

久しぶりに楽しませていただきました。全国の方から、コンテストルールが理解し難いとのことがありました。ご参考までに。

■府外局シングルオペ 3.5MHz 部門

JK1DMT

3.5MHz CW のみで、短時間ですが楽しませていただきました。

JA3OEA

集計、ありがとうございます。

JJ4WHS

次回もがんばります。

JR8BMW/1

1.9 と 7MHz はチェックログ。

JN3ANO

各局 交信ありがとうございました。

JH3IJF

各局、交信ありがとうございました。集計よろしくお願いします。

JP6NWR

好きな規約です。

JA4FPW

30 数年ぶりに参加しました

JA3QG

80mフォーンバンドではノイズが多く入感局が少なく感じました。

JR1MEG/1

お世話になります。今年は県内局参加が増加したように感じました。

JR3AAZ

集計お世話になります。60回記念大会で多くの方が QRV されていました。今年も、21にも参加させていただきましたが、得点の多い3.5と28で エントリーさせていただきます。KT各局QSO有難うございました。

JA1DFO

しょぼいアンテナでコンディションも良くなく、少しか QSO できず残念でした。

JA4FUF

府内の参加局が少なくなってきた感じはしましたが、FB でした。集計ご苦労様です。

JI7OED/7

特定局は何局いたのでしょうか？

JI1LOF/1

集計お疲れさまです。楽しめました。

JE6TUP

短時間の参加でしたが楽しかったです。

JA4BDY

僅かな交信数ですが参加記念にログ提出します。

JH8CLC/7

次回もがんばりたいと思います。

JR1BFZ/2

聞こえても応答して頂けないなど、システムを再考する必要性を感じるコンテストでした。

JI2IWB

1.9&3.5 エントリーです。ボーナス局がいるので、一発がありそうでおもしろいですね。

JN4JJJ

コンテスト委員様、集計ご苦労様です。交信局数は少ないですがログを提出致します。

JA3SSB/1

コンテストに参加させて頂き、楽しいひと時を過ごすことができました。有難うございました。

JE7ENK/7

短時間ですが参加させていただきました。

■府外局シングルオペ 7MHz 部門

JR3RIU

もう少し京都の局がいれば良いのですが。

JA9MAT

各局、お相手頂きありがとうございました。

JA2NGN

楽しませてもらいました。ありがとうございました。

JI4WHS

次回もがんばります。

JR8BMW/1

1.9 と 7MHz はチェックログ。

JA7DNO

短時間の参加でしたが、充実して QSO できました。

JE1GZB

次回も頑張ります。

JG3PCE

初めて参加しました。

JP1LRT

参加局を探すのに苦労しました。

JA7AEM

昨年より少し多くできました。

JJ1XQU

集計ご苦労様です。手作業なのでマルチの計算が難しいです。

JF2KWM

集計ご苦労様です。用事の合間での参加でしたので10局のみとなってしまいました。

JS1MBH

京都各局 TNX.

JL4OND

次回もがんばりたいと思います。

JE1EQS

次回もがんばりたいと思います。

JG2MIZ

次回もがんばりたいと思います。

JA2HUJ

遅れての参加でしたが楽しむ事が出来ました。

JG4IBI

集計ご苦労様です よろしく願います

JG3DOR/3

短時間の移動運用でしたが、楽しめました。

JG4IBI

集計ご苦労様です。よろしく願います。

JK8PBO

係りの皆様、お世話になります。交信いただいた各局ありがとうございました。

JP1LJH/1

移動して参加しました。ありがとうございました。

JH6WKF

府内局が聞こえなかった 次回もがんばりたいと思います。

JK2BAP

集計、お疲れ様です。zLog を使いましたが、特定局の点数計算で修正が効かず。手入 力でツジツマ合わせをしました。

JK1NAF

得点、マルチの計上方法が難しいですね。府内局の参加がもう少し有ると思っていたのですが期待がハズレました。

JA1CQD

初参加です。大変有意義でした。

JF1ABZ/1

楽しく参加できました。

JE6TUP

短時間の参加でしたが楽しかったです。

JH4PZK

初参加です。

JR1BFZ/2

聞こえても応答して頂けないなど、システムを再考する必要性を感じるコンテストでした。

JN3DMJ

(1.9MHz のサマリーシートに記載しました)

JF5QQF/5

コンテスト終了前(30分)何とか参加できました・・・

JE6PJP

次回はたくさんの局と交信できるよう頑張りたいです。

JF2KRH/2

御前崎から、移動運用を兼ねコンテストに参加しました。

J1111F

こんにちは。コンテスト中に 8N3KT と交信できてラッキーでした。後日、8N3KTYSN とも交信できました。アクティブに記念局を運用していただきありがとうございました。

JH2JCT

初参加です。

JA1JUR

得点集計が難しかったです。よろしくお願いいたします。

■府外局シングルオペ 14MHz 部門

JK8PBO

係りの皆様、お世話になります。交信いただいた各局ありがとうございました。

■府外局シングルオペ 21MHz 部門

JA3RAZ

これで精一杯です次回もがんばります。

■府外局シングルオペ 28MHz 部門

JR3AAZ

集計お世話になります。60回記念大会で多くの方が QRV されていました。今年も、21にも参加させていただきましたが、得点の多い3.5と28で エントリーさせていただきます。KT各局QSO有難うございました。

■府外局シングルオペ 50MHz 部門

JA3RAZ

これで精一杯です次回もがんばります。

JR3RIU

もう少し京都の局がいれば良いのですが。

JG2CNS/3

事務局、集計お疲れ様です。得点計算、これであっているでしょうか？

JA2UNS

時間帯を勘違いしていて途中から参加しました。

JF3XFH/3

今回コンテストログ提出初めてです。次回もがんばりたいと思います。

JA3HZR

限られた時間内に如何に早く 京都各局を見つけることが出来るか、タイミングと運に毎年楽しみに参加させていただいております。

JR2NRP

ワッチ力が少なかった為か、ON AIR する局が少ないようにおもわれましたが、短い時間でしたが楽しく参加させて頂きました。

■府外局シングルオペ 144MHz 部門

JP3KNT

今回、初めて京都コンテストに参加しました。次回は、7MHz のバンドでがんばりたいと思います。交信いただいた各局どうもありがとうございました。

JN3ANO

各局 交信ありがとうございました。

JK2XXK

430MHz-CW でも西京区移動の局が聞こえていましたが、呼べど叫べど QRZ すら返らず残念。なのでシングルバンドで提出です。また特定局に関する記述がわかりにくく、なんでリストがないのだろうと悩んでいました。

JR2NRP

日曜日に加えて、各地で 2mSSB コンテストが行われていて、短かい時間でしたが楽しく参加させて頂きました。

JO3RUL

府内局が少ないと感じた。他のコンテストでも参加局が少ないと思うことがよくある。1 局でも、多く参加してコンテストを盛り上げてもらいたい。

■府外局シングルオペ 430MHz 部門

JA3OEA

集計、ありがとうございます。QRPでも楽しめました。

JG3DOR/3

短時間の移動運用でしたが、楽しめました。

JN3GKF

最大出力 5W というハンディキャップを背負っての参加でした。

■府外局SWL部門

JA4-37294

記念局も出ており、楽しかったです。

■チェックログ

8J390Y/3

チェックログです。DUPE や不完全な QSO も全てログインしています。

JA3MIB/3

全国からコールされて楽しめました。チェックログとして提出します。

JO1YKX

取りまとめ、お疲れ様です。

JH4FUF

チェックログです。集計ご苦労様です。

JI3DNN/3

チェックログです。

JH8CLC/7

次回もがんばりたいと思います。7MHz 分はチェックログです。

JI6DUE/3

今回はチェックリストです。

編集後記

第 60 回京都コンテストのコンテストレビューいかがでしたでしょうか。今年のコンテストも去年と同様、天候には比較的恵まれたようです。また、今回は第 60 回を記念して、特定局(5 点局)の導入による特別ルールや、飛び賞設置など、趣向を凝らしたコンテストになるよう企画しました。

コンテスト参戦記ではコンテスト入賞者によるコンテスト参加時の貴重なノウハウ等を寄稿いただき、「こうすれば、あなたもコンテストに入賞できる(かも?)」といった視点で、多くの方々に入賞の秘訣を語っていただきました。寄稿頂きました各局、ご協力ありがとうございました。紙面をお借りして御礼申し上げます。

このコンテストレビューが、次回の第61回京都コンテストに参加される方々の一助になることを願っています。また、ご提出頂きましたログのコメント等、皆様から頂いたご意見をもとに来年はさらにコンテストを楽しんでいただけるよう規約変更を含め、検討していきたいと思います。

来年の京都コンテストでお会いできることを楽しみにしています。

第60回京都コンテスト コンテストレビュー

発行：JARL 京都府支部，JARL 京都クラブ

(kt-testqa@ja3yaq.ampr.org)

発行日：2016 年 9 月 (Ver. 1)

編集者：JI6DUE 野原 英則

JA4EGE 錦織 克夫